

# Thank you

## 助成実績

- 公益財団法人 日本財団
- 社会福祉法人 共同募金会 赤い羽根福祉基金
- 公益財団法人 トヨタ財団 国内助成プログラム そだてる助成
- 認定NPO法人 まちぽっと ソーシャル・ジャスティス基金
- みてね基金



## 企業・団体からのご寄付やご支援

### ご寄付

- 一般社団法人 つくろい東京ファンド
- ロート製薬株式会社 かるがも基金

### ご支援

- NPO法人 ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京 (プロボノ)
- 東京アンブレラ基金 (緊急宿泊支援費助成・つながる電話)
- 社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 (お米・クラフトマスク等)

## 個人の方からのご寄付やご支援

### ご寄付

- 個人・団体賛助会員 21名
- マンスリー・サポーター 50名
- 随時のご寄付 165名
- クラウドファンディング 640名 (project HOMEへのご支援)

その他、新生児/乳児の衣服、おもつ、妊婦の衣服や新生活に向けた生活用品、衛生用品などの物品寄附もたくさんいただきました。

～あたたかいご支援、ありがとうございます～

## 団体概要

### 団体名称

特定非営利活動法人 ピッコラーレ

### 団体ヒストリー

|          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 2015年 9月 | 助産師6名、社会福祉士1名で任意団体として「にんしんSOS東京」を発足 |
| 2015年12月 | 妊娠葛藤相談窓口「にんしんSOS東京」を開始              |
| 2016年 3月 | 一般社団法人にんしんSOS東京を設立                  |
| 2018年11月 | 特定非営利活動法人ピッコラーレ設立                   |
| 2019年 4月 | 全ての事業を一般社団法人にんしんSOS東京からピッコラーレに移管    |

# Piccolare Annual Report 2020

特定非営利活動法人ピッコラーレ 2020年度活動報告書

発行 2021年12月

特定非営利活動法人 ピッコラーレ

〒171-0041 東京都豊島区千川2-6-14



050-3134-4479



info@piccolare.org



https://piccolare.org



project HOME



https://home.piccolare.org/



Facebook



Twitter



メルマガ



# Piccolare Annual Report 2020

特定非営利活動法人ピッコラーレ 2020年度活動報告書



特定非営利活動法人

ピッコラーレ

# コロナ禍の 妊娠葛藤相談

コロナ禍の1年。  
ピッコラーレの妊娠葛藤相談窓口「にんしんSOS東京」に、  
COVID19はどんな影響をもたらしたのか、報告です。

同行支援  
69ケース

2020年4月1日～2021年3月31日  
にんしんSOS東京の相談件数

他機関連携  
478回

コロナ禍、  
同行支援や  
他機関連携回数の急増

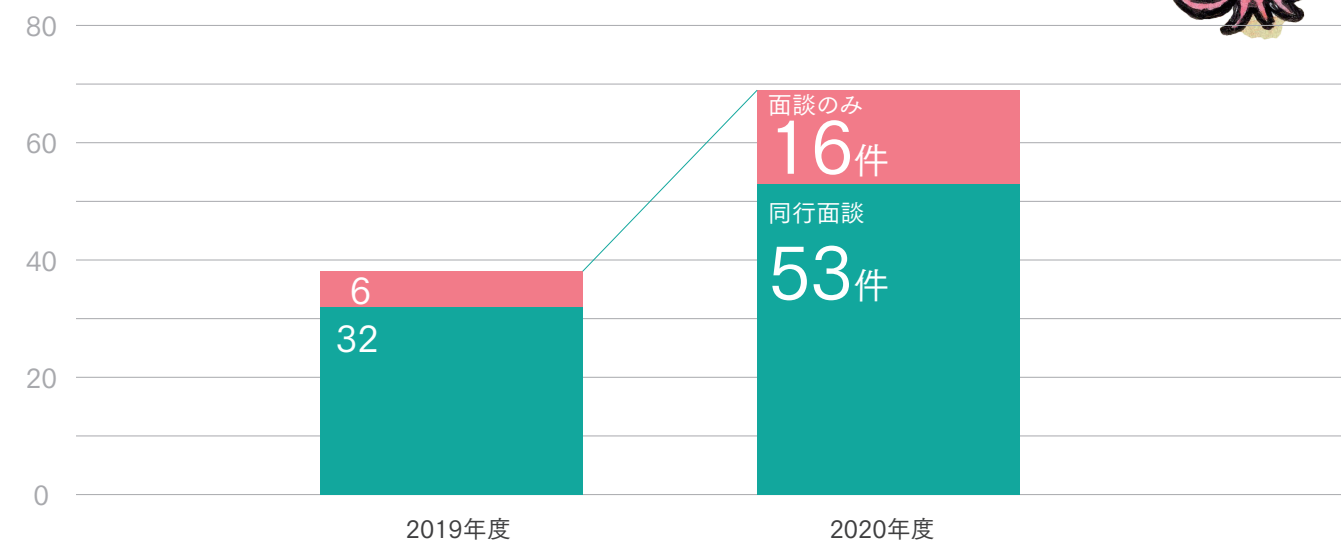
2020年度は、COVID 19に始まり、COVID 19に終わった年でもありました。

私たちの相談窓口は、コロナ禍以前から、妊娠以外にもたくさんの葛藤や困難を抱えている方たちからの相談が多くありましたが、コロナ禍においては、生活困窮の課題を抱えた方たちからの相談が増加し、生活保護の申請・居場所の確保のための女性相談などへの同行を必要とする人が増えました。

同行面談の  
件数

2020  
vs  
2019

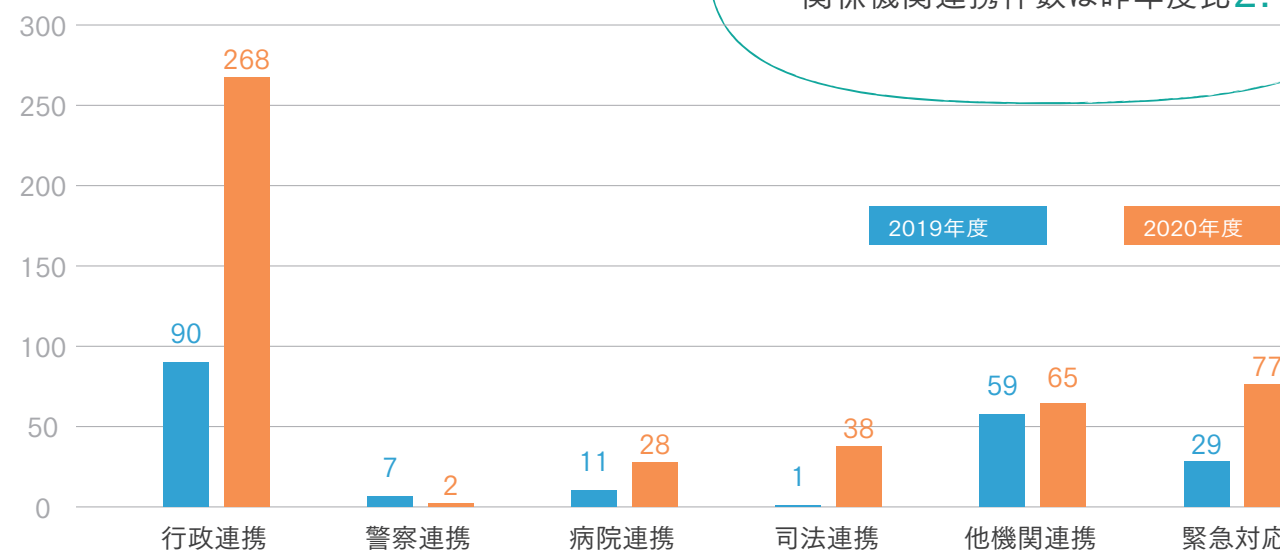
コロナ禍  
生活困窮を抱えた妊婦からの  
相談が増加



関係機関との  
連携件数

2020  
vs  
2019

同行面談件数は昨年度比1.8倍  
関係機関連携件数は昨年度比2.4倍

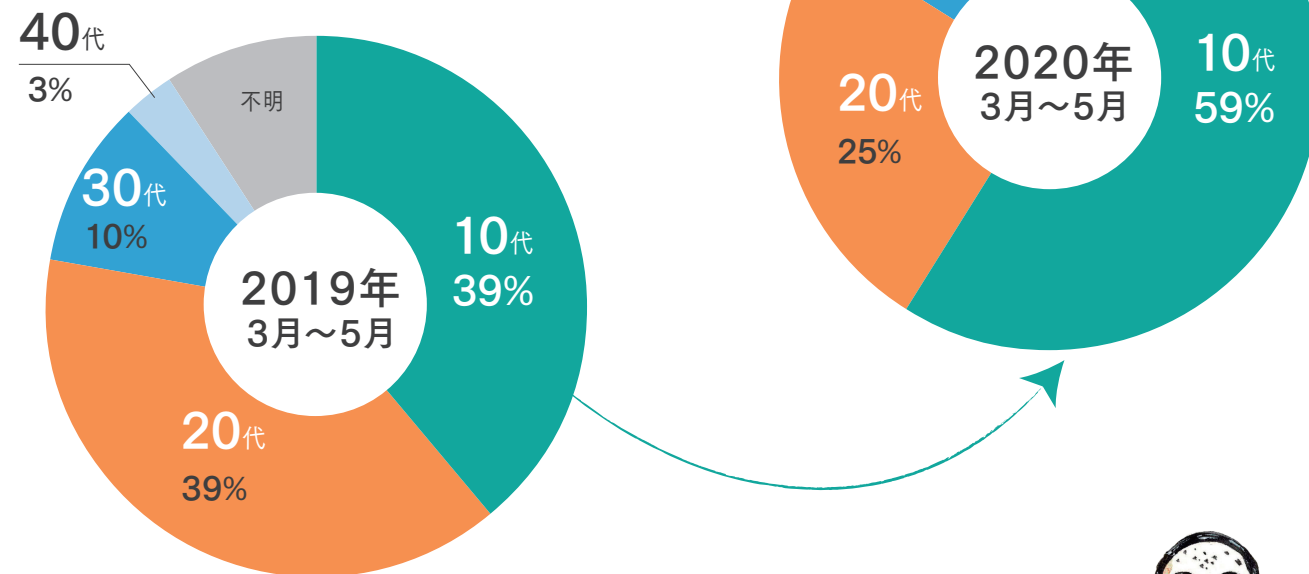


同行面談件数は、昨年度に比べ、1.8倍になりました。

相談者が抱えている課題がより複雑になっているため、さまざまな機関との連携支援が必要となりました。さらに、連携先からの共有ケース、行政からの問い合わせケースも増えたこともあり、関係機関連携件数は、昨年度から2.4倍と、大幅に増えています。

相談者年齢の  
割合比較

2020  
vs  
2019



コロナ禍ステイホーム期間中は  
10代からの相談が**1.8倍**に。



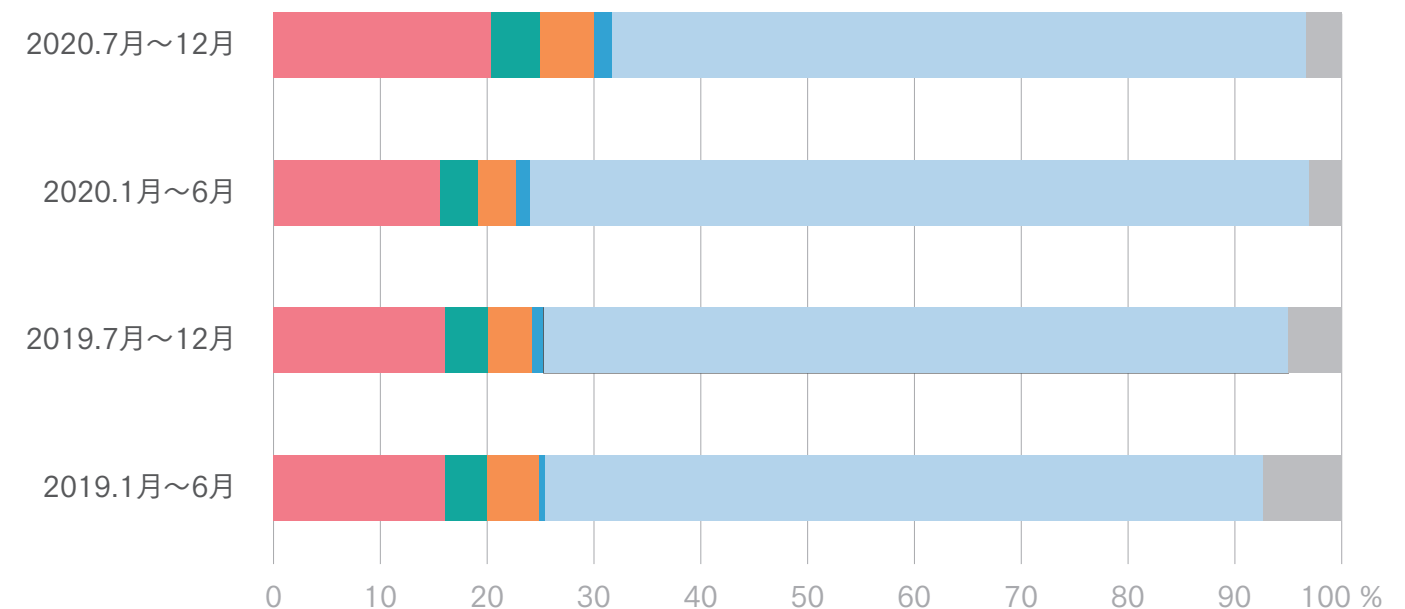
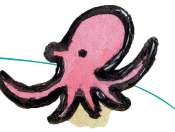
振り返ってみると、初めての緊急事態宣言が出された2020年の3月から5月までのステイホームの期間は、2019年の同じ時期と比べると、10代からの相談が1.8倍になりました。相談内容は、妊娠してしまったかもしれない、という相談が多く、この時点では思いがけない妊娠の相談が増えたわけではありませんでした。

ステイホーム期間が開けた頃から、思いがけない妊娠の相談、つまり妊娠してしまった方たちからの相談が増えてきました。

5ページのグラフにあるように、ステイホーム解除後の2020年7月以降、思いがけない妊娠や中絶相談など、妊娠発覚後の相談の割合が増えていることがわかります。

## コロナ禍 生活困窮を抱えた 妊婦からの相談が増加

ステイホーム後、  
思いがけない妊娠や中絶の相談など  
妊娠後の相談が増加した。



■ 思いがけない妊娠 ■ 中絶の相談 ■ 妊娠・出産前後の不安  
■ 出産・養育に関する相談 ■ 妊娠・避妊に関する相談 ■ その他

初回相談時に、すでに、妊娠後期であったり、臨月に入ってから相談も増えています。妊娠よりも、まずは、今日一日生き延びるためにどうするかを優先せざるを得ず、受診費用を捻出できず、受診することができなかったという内容のメールや電話が、毎日のように届きました。「お願いします、保護してください。もう生きるか死ぬかの瀬戸際です」と、SOSをくださった相談者もいました。

この傾向は、おそらく、2021年度も続くのではないかと私たちは考えています。まずは、経済困窮への手当が必要です。



# 相談支援

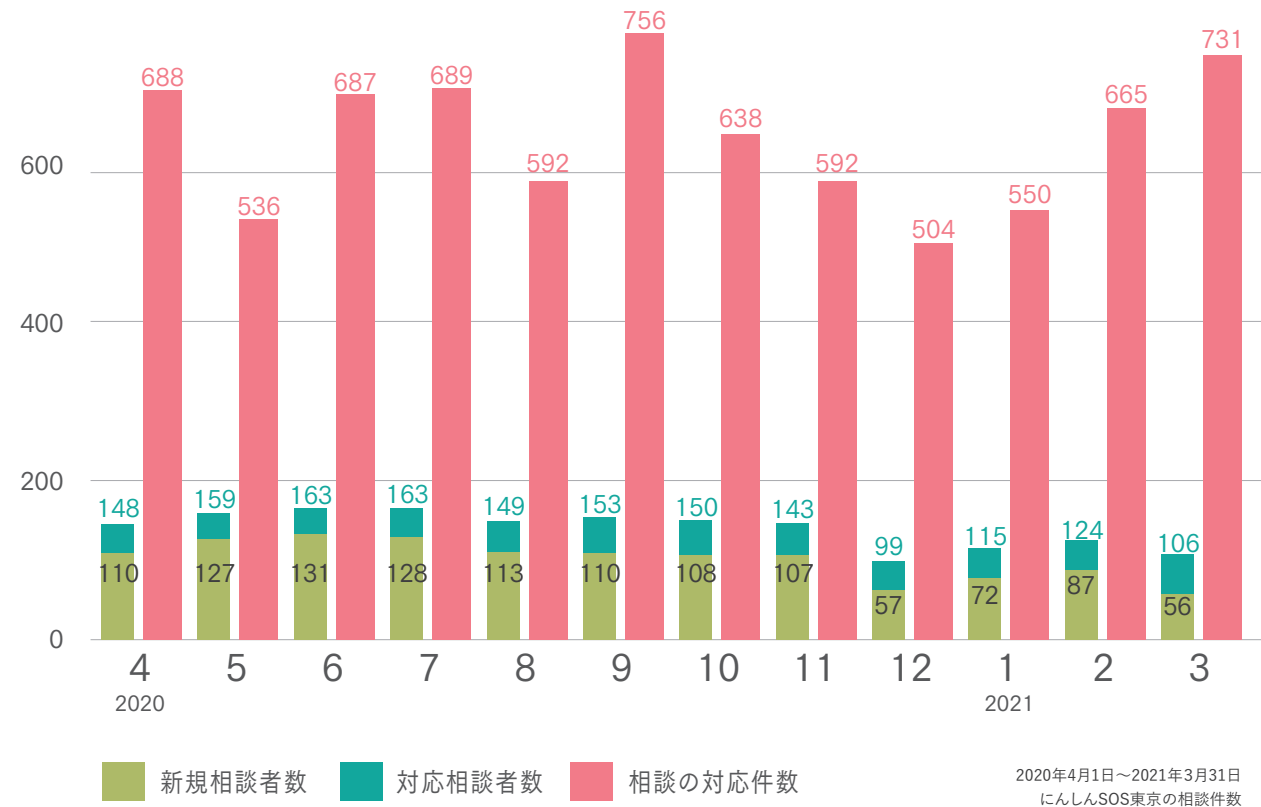


2020年度にんしんSOS東京  
相談者数と相談対応件数

新規の  
相談者数  
**1,206人**  
2019年度  
1758人

相談の  
対応件数  
**7,628件**  
2019年度  
6438件

昨年度より新規相談者数は  
減少しましたが、  
対応件数は1.2倍に。

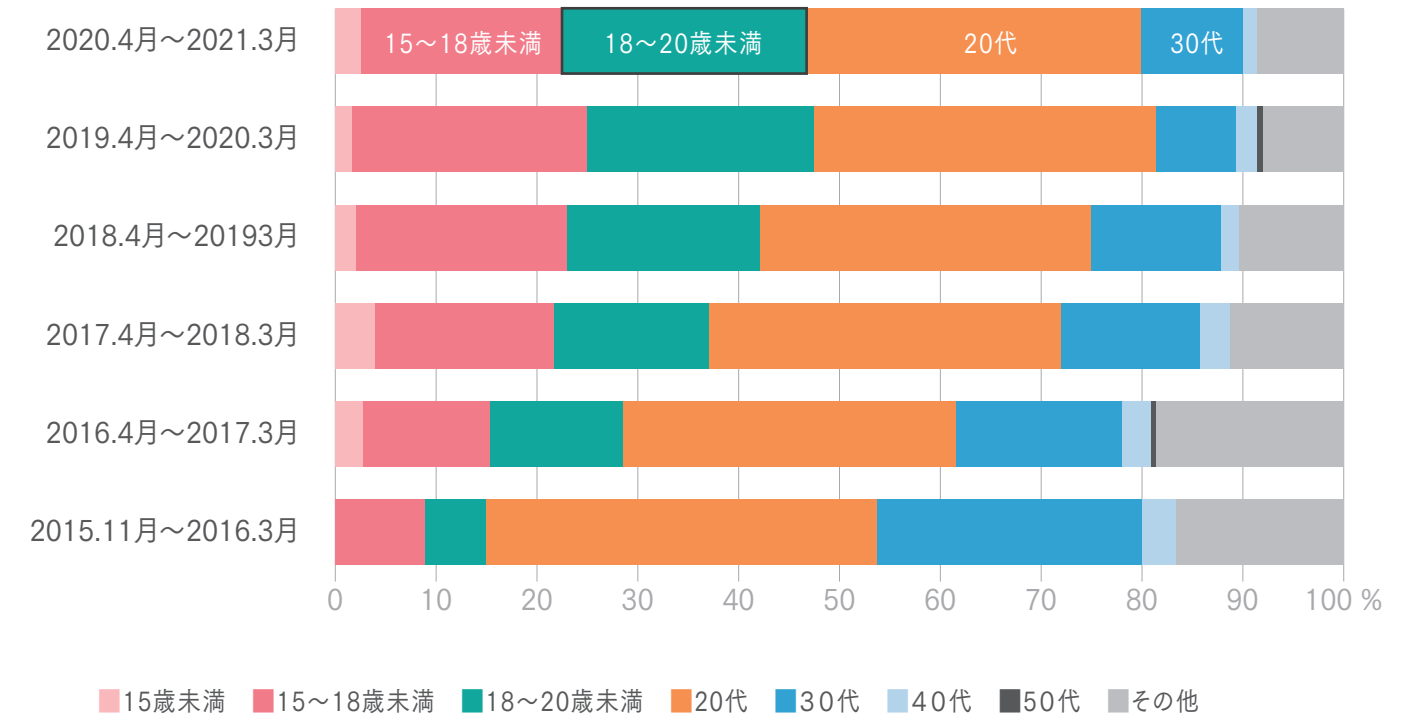


## 対応件数の増加は、困難ケースの増加

すでに胎動も感じるくらいになっているのに、安心できる居所がない、受診するお金がない、相手には連絡がつかない、親に話せるような関係ではない、行政に相談したけれど今のままではできる支援がないと言われた、などなど。たくさんの困難と傷つきを抱えた方からの相談が増えました。誰かに助けを求めることへの不安と不信を抱えている相談者となつたり、この窓口を信頼してもらうためには、丁寧なやりとりを続けることしか方法がありません。対応件数の多さはその現れです。

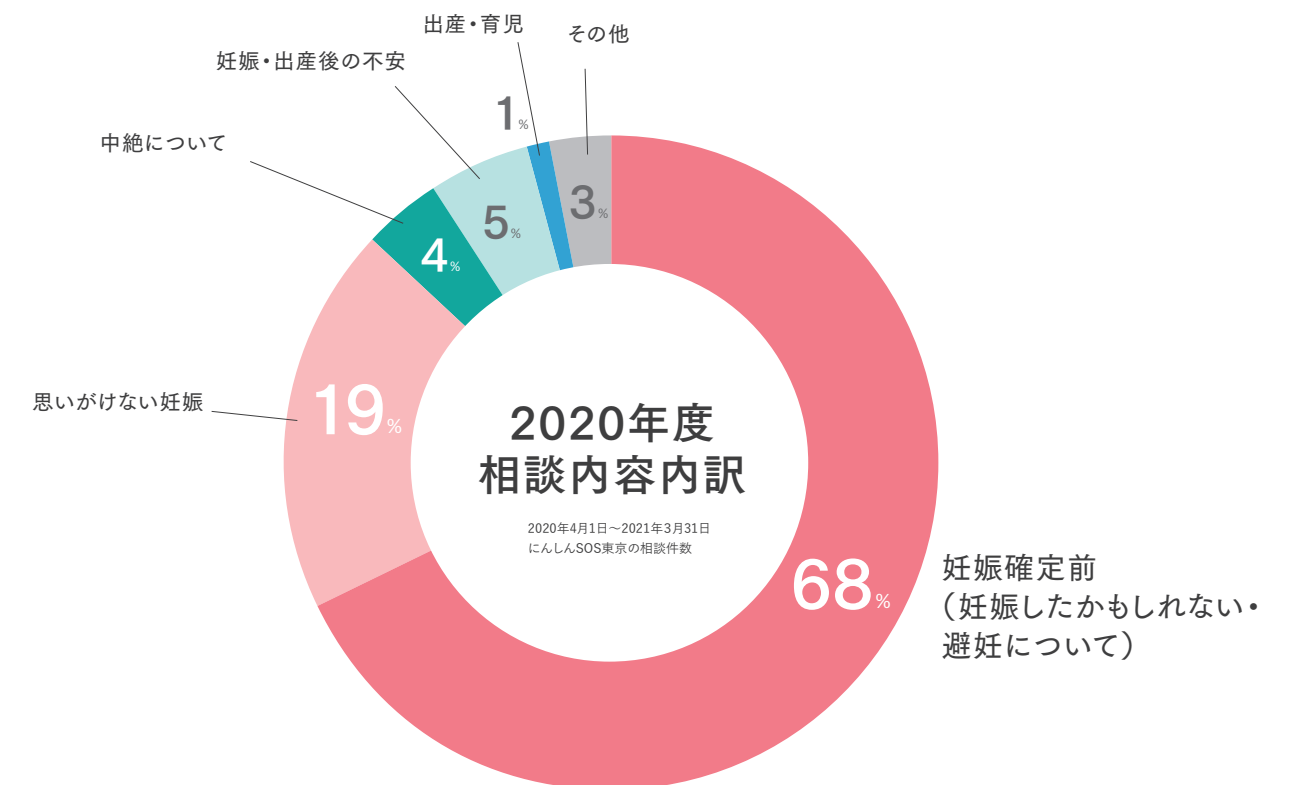
## 18歳・19歳の相談者の増加

毎年、10代20代の若年者が相談全体の8割近くを占めていますが、今年度は、18歳～19歳からの相談が多くありました。



## 妊娠確定後の相談の増加

今年度は、妊娠確定後の相談が昨年度より5ポイント増加し、29%となりました。





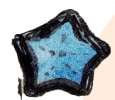
# 中絶後の相談窓口

～妊娠・中絶をたった一人で抱える現実～



## 窓口開設の経緯

さまざまな背景や理由で中絶を選択した女性たち。術後に身体の不調をきたしたり、つぎつぎと湧いてくる気持ちを誰にも相談できず、苦しんでいる状況が、「にんしんSOS」に寄せられた相談の中から見えてきました。にもかかわらず、国内に中絶後の相談ができる場所はほとんどありません。そんな女性たちの思いや気持ちをきちんと受け止め向き合う場の必要性を感じ、中絶後の相談に特化した窓口を作ることにし、2020年2月に開設しました。



## 窓口概要

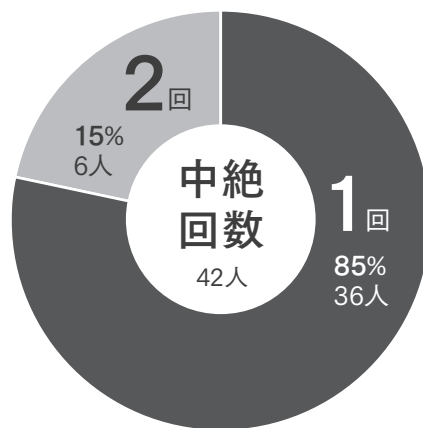
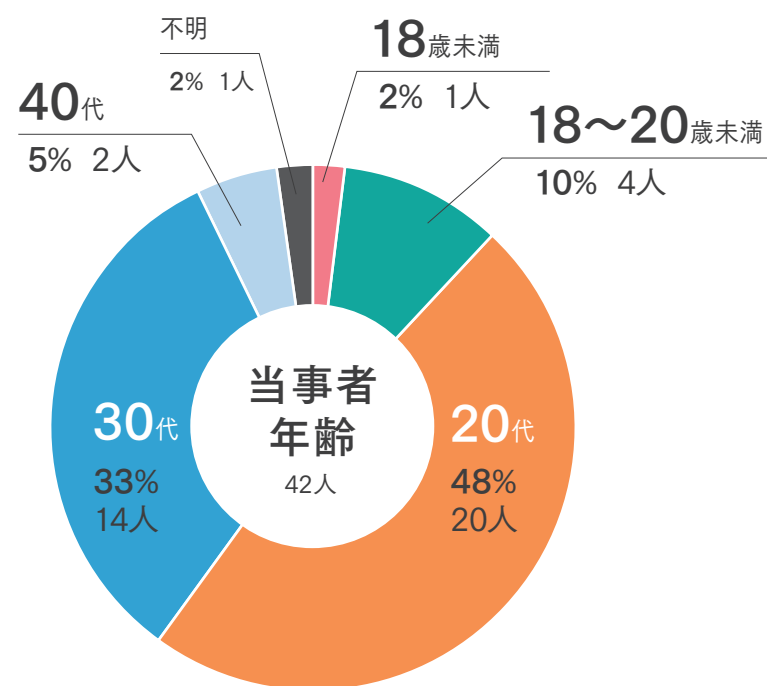
相談受付はメールのみ

相談窓口の開設は1週間に1度

メールをじっくりと読み解き、想いを受け止め、決してジャッジをせず、その必要がなくなるまで相談者の気持ちに伴走する。

## 相談実績

2020年2月から2021年3月まで **42名**の相談者 延べのやり取り**188回**  
本人からの相談が**90%** パートナーや家族、友人からの相談も10%あった。



生きているだけで迷惑をかける存在  
幸せになってはいけない自分  
赤ちゃんに申し訳ない  
相手への失望、諦め、怒り、処罰感情  
自分は殺人者だ  
中絶した人間ということを忘れることへの罪悪感  
妊娠や赤ちゃんを見ると苦しい  
最低なことをした  
夫に申し訳ない  
本当のことを知られる不安  
人生から逃げ出したい

## 相談者の言葉から見えてくるもの

相談メールには、中絶後のさまざまな思いが綴られていました。

これらの声からもわかるように、中絶が終わったら問題が解決したと捉えられがちですが、苦しみはそこから深まることもあるのだと思います。中絶後の葛藤や苦しみにはどのような背景があるのか。相談者の声を聞きながら、それらをひとつひとつ紐解いていくことで、そこにある社会課題を明らかにしていきたいと考えています。また、中絶は一人でかかえることなく、相談していい問題なのだというのを、本人のみならず多くの方に知ってもらいたいとも思っています。

自由に気持ちを話せる場としての、中絶後の相談窓口の在り方や役割についても考えていきたいと思っています。



# 居場所事業

HOMEのない妊婦のための

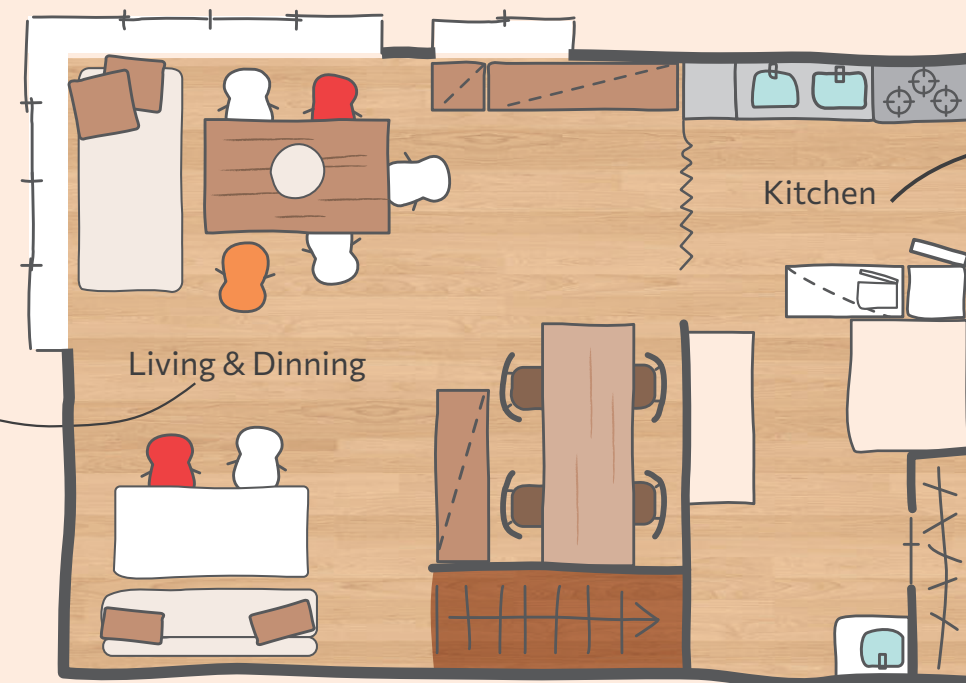
## project HOME

HOME  
第1号

### 「ぴさら」をご紹介します



### Living & dinning



天然ヒノキのユカハリ・タイルを敷きつめたリビングルームは、ほんのり木の香りがします。南東には広い出窓があって、光も風もよく通るオープンで温かみを感じる空間です。ここでおしゃべりしたり、音楽を聴いたり、ただただゴロゴロ過ごしたり。「お家」のリビングのように、いろんな人が出入りして、ゆるやかにつながる場です。

ピッコラーレは、安心して過ごせる居所のない妊婦のための居場所づくり「project HOME」の構想を、認定NPO法人PIECESとの協働により2017年からスタート。豊島区の「地域貢献型空き家利活用事業」として一戸建てを借り、リフォーム、引越、そしてクラウドファンディングを活用した資金集め等の準備を経て、2020年春にHOME第一号「ぴさら」を開設、同年6月より妊婦の受け入れを開始しました。

「ぴさら」は、フィンランド語で「しずく」の意味だよ。



### Kitchen

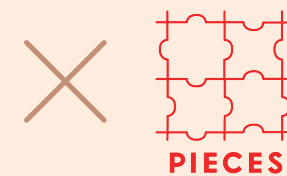


みんなで一緒にお料理もつくれる広くて明るいキッチン。ここでは、「どんな食べ物が好き?」「何時にご飯にする?」「今日の夕飯何を食いたい?」「一緒に買物にいったら考えようか?」そんな会話が日常にあります。ぴさらでは、それぞれの好みや気分、体調にあわせて食事を用意することを大切にしています。利用している人が希望をしたら、一緒につくことも♪

認定NPO法人PIECES

子どもたちの生きる世界が寛容になることを目指して、さまざまな環境に生きる子どもたちの周りに「優しい間」を生む市民育成事業を展開しています。

project HOME では、「妊婦にやさしい地域づくり」を目指して、認定NPO法人PIECESと協働でさまざまな活動を行なっています。



### インターン生の募集&採用

「妊婦にやさしい地域づくり」の実践をより具体的に行っていくために、2021年3月にインターン生を募集しました!そして、6名のインターン生が、調査、勉強会/交流会コーディネイト、広報/ファンドレイジング分野で活動を支援してくれています。

### ステーキホルダーとの交流

地域の民生委員・主任児童員の皆さんや、弁護士グループ、児童養護施設、子ども若者支援を行っている民間NPO団体、厚生労働省職員、豊島区行政職員の皆さんたちと、オンライン・オフラインを組み合わせながら個別で交流を重ねてきました。

2021年2月には、妊婦のための居場所運営を行っている団体とのネットワーク交流会も実施。今後も、団体間で互いの知見や経験、課題を共有しあうことを通して、若年妊婦にとって、そして取組む私たちにとってもより良い実践ができるよう、今後も継続的に交流会を開催していきます。



### WORKSHOP

ファシリテーター PIECES

### HOMEとコミュニティについて考える

Vol.1 2020年4月  
Vol.2 2020年5月  
Vol.3 2020年7月

### 「妊婦にやさしいまち」を目指して

Vol.1 2020年11月  
Vol.2 2021年1月  
Vol.3 2021年2月

## Q & A



利用にお金はかかりますか?

基本的に利用する人がお金を負担することはありません。



妊娠何週から入れますか?

妊娠の週数に関わらず入居することができます。



嫌いな食べ物があるのですが...

好き嫌いは遠慮なく教えてください。好きなものをリクエストしたり、自分で作って食べることもできますよ。



個室ですか?

はい、1Fに個室が2つあります。一人でも子どもと一緒に宿泊ができます。利用する人に合わせて、各部屋の家具のレイアウトも柔軟に変更しています。



携帯電話は使えますか?

はい、使えます。Wi-Fiもありますよ。



何か持っていくものはありますか?

生活に必要な衣類や衛生用品など、生活用品はそろっています。足りないものがあれば、一緒にそろえるのでおしえてください。





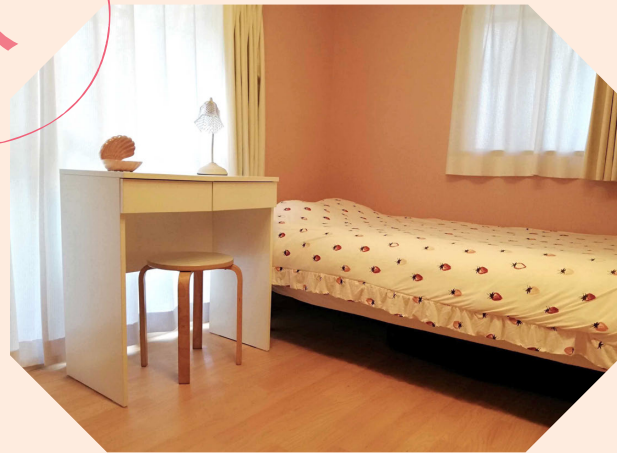
## project HOME

## 「ぴさら」利用状況

2020年4月1日～2021年3月31日

宿泊利用  
7人  
255泊

Private Room  
「もも」



15歳～36歳まで  
延べ21人の妊産婦と  
6人の子どもやパートナーに  
宿泊やデイ(日帰り)で  
利用されました



Private Room  
「みもぎ」

デイ利用  
14名

宿泊で利用した7名のうち、約70%は児童相談所、保健センター、福祉事務所、民間支援団体など、他機関からの問い合わせにより「ぴさら」の利用に至りました。また宿泊期間は、2～3ヶ月の長期におよんだケースも半数近くありました。これらのことは、居所のない妊婦が支援機関となんとか繋がっても、制度のはざまに置かれているがゆえに、安心して過ごすことができる居所を公的資源の中で得ることが難しい現状を物語っています。

## 「ぴさら」滞在中の過ごし方はさまざま

利用者が「ぴさら」にたどり着くまでの道のりやその背景は一人ひとり異なり、妊娠と向き合った結果の、その後の選択もさまざまです。出産して自分で育てる人、出産後子どもを託す人、産まない(中絶)選択をする人。私たちは、その時のそれぞれの選択を尊重し、一人ひとりの必要に合わせて、産前だけでなく産後も含めたサポートを行なっています。

食事やマッサージなどのケアをうけながら、間もなくやってくる出産に向けて体調を整える人、産後の養生と育児支援を受けながら、これまでのことを整理し今後のことを考えていくため、母子ともに「ぴさら」で数週間過ごす人、「ぴさら」を離れた後も一人で子育てする中で、休息先として子どもと一緒に遊びに来てくれる人。また、誰にも言えないと思い悩み中絶をした後、心と体を休めるために通ってくる人や、出産して子どもを養親に託したあと、他の利用者の支えになっている人もいます。

## いつか自分のHOMEを見つけられるように

安心して休息しながら、未来のことをゆっくり考えたり、「ぴさら」から離れた後でも、しんどくなったら、またいつでも戻ってきてもらえるように、そしてそんな日々の先に、いつか自分のHOMEを見つけられるように。関わる人たちみんな、これからも「潮だまり」をつくるプロジェクトを続けていきます。

## ピコの保健室

2020年7月より「ピコの保健室」を「ぴさら」で開始！  
予約はこちらから><https://room.piccolare.org/>

「にんしんSOS東京」の相談窓口で一番多く寄せられる相談は、妊娠確定前の「妊娠や避妊に関する相談」です。

その中でも、10代・20代前半の方からの相談は、性についての知識の足りなさ、パートナーや家族との関係性に問題があることが多く、知識や関係性などの具体的なことについては、メールや電話だけではなかなか解決できないこともあり、直接面談して対応する必要性を感じていました。「妊娠したかもしれない...」と相談をしてくる以前の段階での関わりを持ちたい。学校・家庭・相談窓口以外で、安心して性の話ができる場、地域でユース世代の人たちが気軽に立ち寄ることができる「保健室」のような場を作りたい、その思いが「ピコの保健室」の開設に繋がりました。

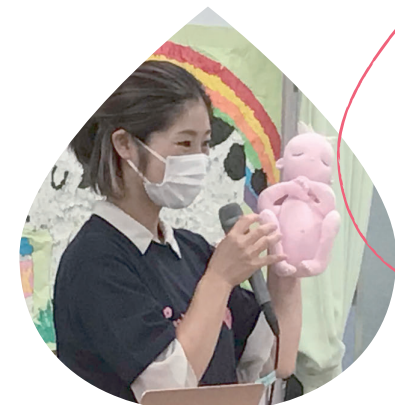


## 「ピコの保健室」の出張も行っています♪

地域の中高生が集まる居場所へ出向いて、性に関する相談をうけたり、性教育講座を開催する出張型「ピコの保健室」も行っています。

## 出張実績

中高生センタージャンプ長崎  
中高生センタージャンプ東池袋  
児童養護施設退所児童等アフターケア事業所  
宿泊機能を持つ子どもの居場所(民間団体運営)等



ピコの保健室  
出張回数  
9回



ピッカラーレ  
「性教育クイズ」カードより

ユース世代が行き慣れている居場所へ出向く出張型「ピコの保健室」は、現在、中高生が集まるセンター、子ども食堂、そして、社会的養護経験者が集う居場所などに、それぞれ月に1回のペースで伺っています。最初は、性に関して関心を示さなかった子どもたちも、定期的に何うことにより、自分達から相談をしてきてくれるようになったり、居場所の支援者が受けた相談の対応について一緒に考えたりするなど、地域の性や恋愛の相談役として少しずつですが活動を広げています。

## 「ピコの保健室」のYouTubeチャンネルも開設しました♪

<https://www.youtube.com/channel/UCfJ6fKeKJnCrINyZ07vwGw>



「コンドームのつけ方」  
「コンドームの種類とサイズ」  
「妊娠検査薬の使い方」  
「排卵って何？」  
「生理が遅れているの」  
「アプリで生理予定日なのに生理が来ない」  
「これって着床出血？」など、...

ピッカラーレが運営する「にんしんSOS東京」に寄せられる相談の中で、問い合わせの多い相談のいくつかを、動画にまとめて配信しています。



# 調査研究・政策提言

## 「妊娠葛藤白書～にんしんSOS 東京の現場から2015-2019～」を発行しました。

「私ってさ、透明人間みたいな気がするんだよね」。

私たちが出会った相談者の言葉です。

やっとの思いで電話やメールを届けてくれた相談者たちの声を透明人間にしていけない。そのためには、若年の「妊娠葛藤」があることを社会に広く伝え、社会課題として認識してもらわなければならない。社会に広く伝える方法のひとつとして私たちが選んだのが「妊娠葛藤白書」の作成です。

本書は、「ソーシャル・ジャスティス基金」の助成を受けて制作しました。

### 相談者2,919人の声をデータで可視化し、妊娠葛藤を生み出す社会背景を浮き彫りに

2015年12月から2019年12月までに「にんしんSOS東京」に寄せられた3182件の相談から、明らかなイタズラや妊娠葛藤ではない相談を除外した**2919件**のデータを個人が特定されないように加工・整理・分析し、まとめました。

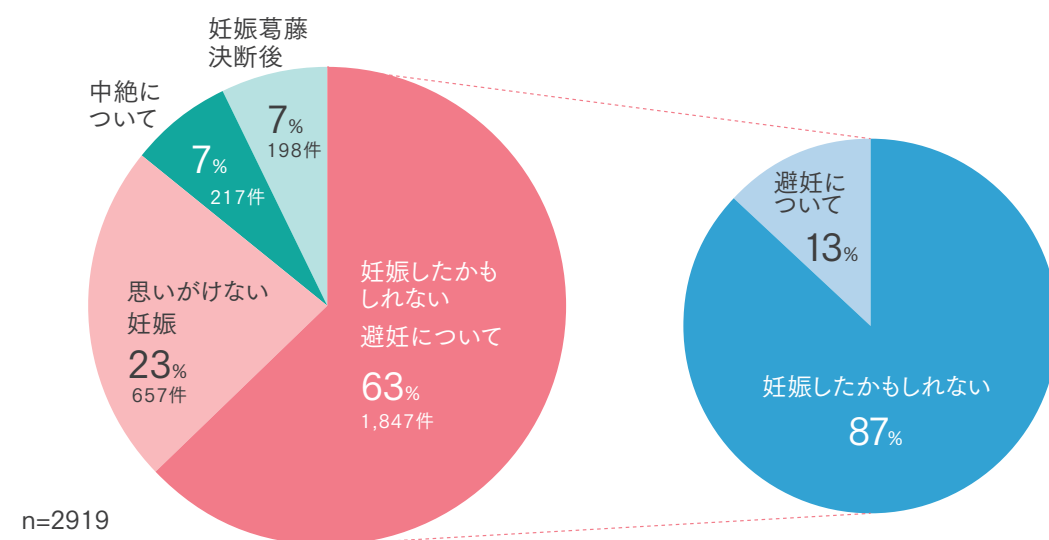


主に初回相談の記録をもとにしました。相談を重ねる中で主訴が変化したり、相談者が持っている背景も変化したりすることもあります。今回は、それらの分析は行なっていません。相談者の概要は、年齢は13歳から19歳の10代が40.5%、20歳から29歳の20代が36%と、10代20代の若年層が全相談の76.5%を占めています。30代は12%、40代が2.4%、50代は0.1%、不明が9%でした。

## 妊娠したかもしれない・避妊について

妊娠を望んでいない相談者の「妊娠前の相談」である「妊娠したかもしれない・避妊について」は、**1,847件(63%)**

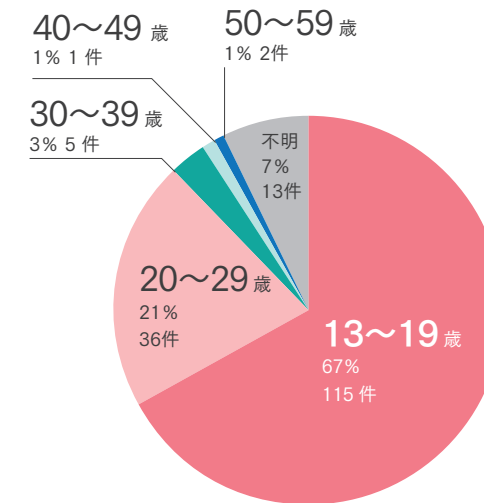
「妊娠したかもしれない・避妊について」の相談の内訳を見ると、「妊娠したかもしれない」という妊娠不安を訴えるものが、**87%**



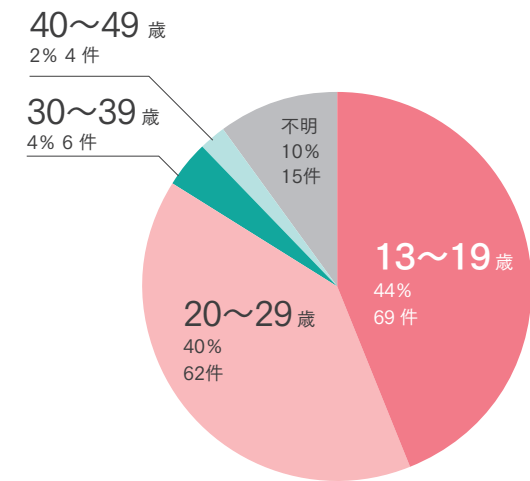
## 妊娠したかもしれない相談の特徴

挿入行為をしていないのに妊娠を心配 **172件**  
妊娠検査薬で陰性でも妊娠を心配 **156件**

挿入行為をしていないのに妊娠を心配  
年齢別内訳 n=172



妊娠検査薬で陰性でも妊娠を心配  
年齢別内訳 n=156

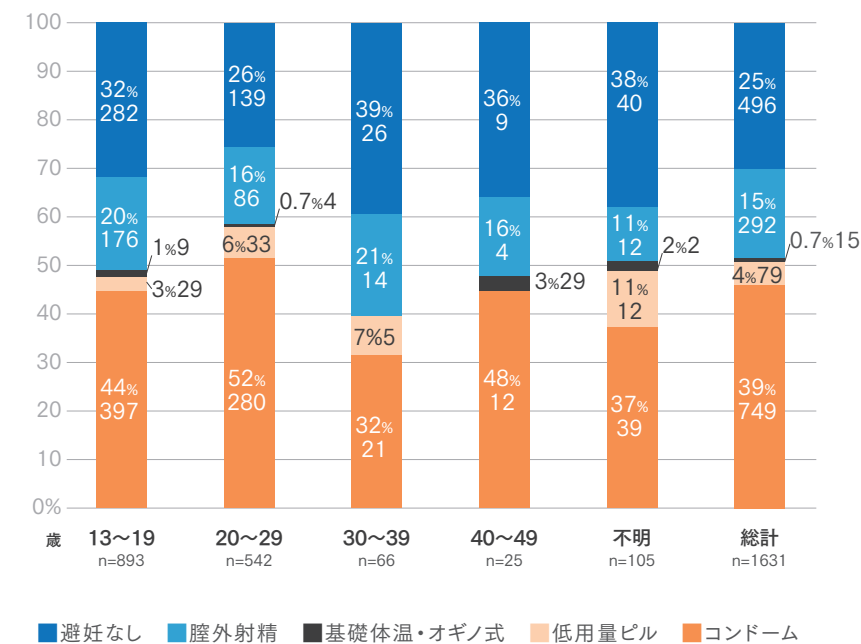


この数字の背景には、性と生殖の仕組みの理解不足や、性や妊娠を気軽に話せる存在がいらないことがあるのではないかと。包括的性教育の促進と孤立させない環境が必要。

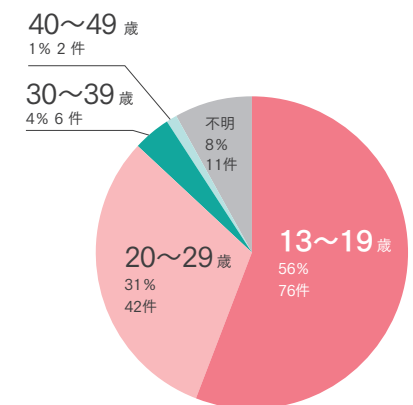
## 「妊娠したかもしれない」相談の避妊の状況

避妊しなかった **496件**  
膣外射精 **292件**  
コンドームを挿入前から装着 **458件**

「妊娠したかもしれない」に関する相談における避妊方法の内訳：年代別



「避妊に非協力的」な背景をもつ相談者：年代別 n=137



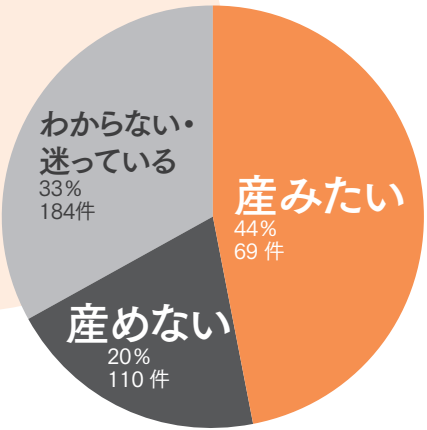
適切な避妊行動をしていない割合がどの年代も半数近くを占めており、思いがけない妊娠につながる可能性が高い状態であることがわかった。



思いがけない妊娠

「思いがけない妊娠」の相談は675件。  
このうちの妊娠当事者**560件**が分析対象。  
「産みたい」 **47%**  
「産めない」 **20%**  
「わからない/迷ってる」 **33%**  
不都合性交での妊娠**17件**  
相談者は、10代～20代が**64%**

「思いがけない妊娠」に関する相談内容：  
相談時点での出産への気持ち  
n=560



「産めない」けれど産まない決意ができない

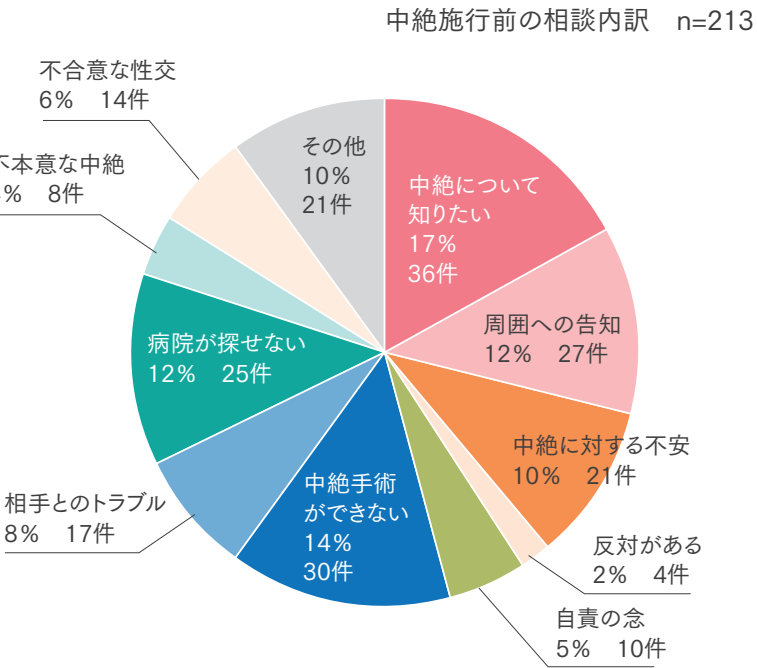
相手からの反対がある **30件**  
中絶への罪悪感 **27件**  
養育への不安 **26件**  
お金の不安 **25件**

「産まない」決意ができない背景には、相手からの反対や、中絶への罪悪感がある場合も多いが、一方で、中絶費用が捻出できない、産んだとしても経済困窮のために養育できない、など多い。経済的な余裕があれば持たずに済んだ葛藤であるかもしれない

中絶について

「中絶について」の相談は217件。  
このうちの当事者**174件**が分析対象。

中絶手術ができない **14%**  
病院が探せない **12%**

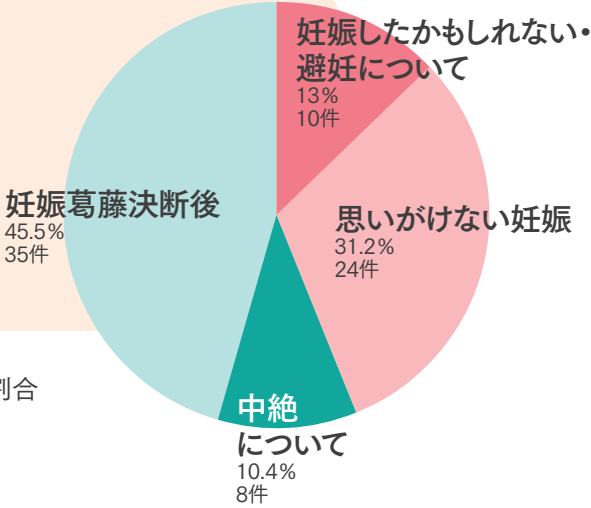


「中絶手術ができない」をさらに細かく分析すると、中絶できない理由の第一は「お金がない」で、全体の88%。日本では中絶費用が高額で、初期中絶でも10万円以上かかる。中期中絶の場合は50万円以上かかる場合も珍しくない。年収200～300万円の場合、2～3ヶ月分の収入と同じ金額。

「病院が探せない」の背景を見ると、「受け入れ病院がない・中期中絶」が48%だった。これは、現在中期中絶を受ける病院が少ないことに原因がある。

若年ハイリスク層

同行支援・面談を実施したケース及び、  
初回相談時の妊娠週数が  
22週0日(中絶不可)以降のケース **77件**  
相談内容は妊娠後の相談 **76.7%**

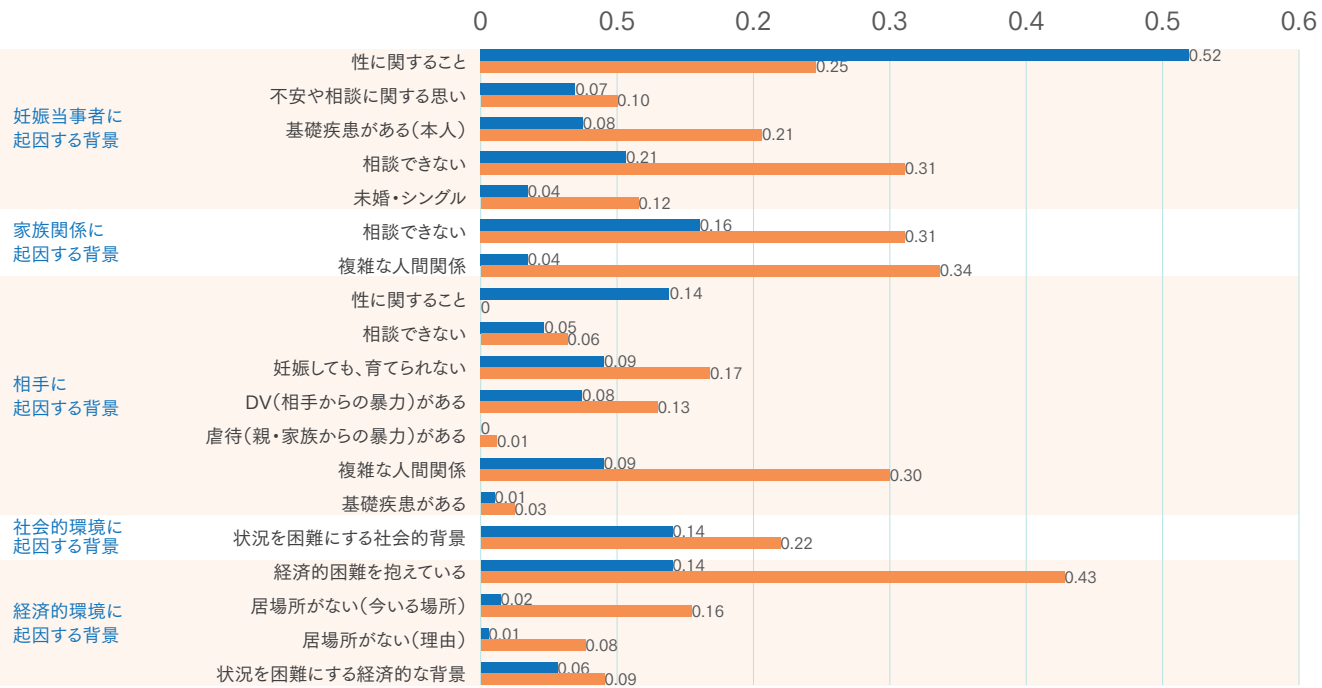


若年ハイリスク層の相談内容割合  
n=77

若年ハイリスク層の妊娠葛藤を強化・深刻化させる背景

若年ハイリスク層は、1人で抱える困難の量が、それ以外の層と比較すると約**10倍**。  
「経済的困難」を抱え、「複雑な人間関係」「相談できる人がいない」など、  
人間関係に関する困難もより多く抱えていた。さらに、「居場所がない」の比率も高い。

背景中分類における相談者一人当たりの平均該当数



■ 分析対象全体(2754 件)    ■ 若手ハイリスク層(77 件)

若年ハイリスク層は、社会的にも経済的にも人間関係においても貧困であり孤立しやすい状況にあるということが今回の分析で確認できた。  
若年ハイリスク層への支援をどのように行うかが今後の大きな課題として浮かび上がってきた。

# 研修・啓発

妊娠葛藤相談窓口から見える課題の周知、妊娠葛藤相談に携わる相談支援員のスキルアップ、その他さまざまな視点から「妊娠葛藤」の問題を考え合うための研修を行なっています。

## 思いがけない妊娠相談事例から学ぶセミナー2020 ～きくこと、よりそうこと、つたえること～ を開催しました！

2018年度より毎年開催している「思いがけない妊娠相談事例から学ぶセミナー」。  
2020年度はコロナ禍において、初のオンライン方式での研修実施となりました。

年を追うごとに認知度も上がり、またオンライン開催ということもあいまって、昨年の2倍を超える方々が全国各地から参加くださいました。

研修Aプログラムでは、新たに馬場望先生（弁護士）と林伸彦先生（産科医）にご登壇いただき、それぞれ「困難な背景を持つ未成年者の妊産婦への支援について～法的な問題を中心に～」、「妊娠・避妊・中絶に関わる日本の社会課題について」と題して講義いただき、「妊娠葛藤」を生み出す日本社会の状況をより多面的に考える機会を得ることができました。

研修Bは、すでに支援者として活動されている方や、これから活動しようとしている方向けのグループワークを中心とした実践的プログラム。ロールプレイ形式で行う電話相談の体験や、相談の返信メールを実際に考えグループで話し合うメール相談研修、そして、最終日には模擬ケースカンファレンスも行ないました。

<https://piccolare.org/cat-news/20201230/>

思いがけない妊娠相談事例から学ぶセミナー2020  
～きくこと、よりそうこと、つたえること～

妊娠にまつわる「困った」「どうしよう」に寄り添い、問題を解決するにはどうしたらいいかを学びたい方のための講座です。  
母子保健、産婦人科、教育などに関わる専門職の方、これから相談窓口を開設しようと考えている方、支援者として活動したいと思っている方、一緒に学びませんか？

今期より、弁護士・産婦人科医による、法律や産科に関わる問題や相談に臨みます。

研修Aプログラム  
日時 2020 9/13 日  
10:00～18:20  
会場 とうきょう区立総合センター7F 701～703  
定員 50名

研修Bプログラム  
日時 2020 10/31 土  
10:00～16:40  
2020 11/1 日  
10:00～16:40  
会場 未定：東京23区内 定員 30名

申し込みフォームから <http://u0u1.net/UMX5>

当団体で、相談支援員として活動をご希望される方は、必要の養成講座です。  
研修A・Bプログラムを受講後、相談員を希望される方は、事務局までお知らせください。

研修A

9/13

75人

研修B

10/31&  
11/1

49人

## 研修参加者の声

研修を受けた方のアンケート（抜粋）

内容が濃く、  
本当に皆さんが丁寧に作られた  
研修だということが  
大変よく伝わってくる  
内容でした。

詳細については、ピッコラーレのホームページ  
「お問い合わせ」フォーム (<https://piccolare.org/contact/>) より、  
ぜひお問い合わせください。

※当団体では、「研修 A&B」全てのプログラムを受講した方が  
相談支援員にご応募いただける仕組みを採用しています。

講義によるインプットと  
グループワークによるアウトプットを  
組み合わせ、効果的に  
学習することができた。

いろんな立場の方と  
意見交換ができたことが  
良かった。

## 相談支援員11名誕生！

2020 年度は、研修受講者の中から 11 名のピッコラーレ新規相談支援員が誕生しました。『にんしんにまつわる全ての「困った」「どうしよう」に寄り添う』というミッションに共感し、『「にんしん」をきっかけに、誰もが孤立することなく、自由に幸せに生きることが出来る社会』の実現を目指して、活動をともしてくれる仲間が増えたこと、とても嬉しく思います。

## 2021年度からは出張型の研修も！

これまで、自主開催形式のみで研修を提供してきましたが、  
2021 年度より出張型の研修も受付を開始しています。母子保健福祉や子ども若者分野で活動されている職員 / スタッフ向けの新人研修やフォローアップ研修など、様々な場面でご利用いただけるかと思います。

## 2020年度 講演実績

講演日  
主催/講演先  
講演内容

●5月1日  
としま会議実行委員会  
としま会議 vol.46(オンライン)  
居場所を失った若年妊婦に  
「いつでもおいで」と言える  
HOMEを

●6月11日  
小金井市公民館  
子どもの人権講座  
家庭でできる性教育ー  
性の健康をたいせつに考えること

●7月27日  
日本大学  
文理学部社会福祉学科  
「にんしん」にまつわるすべてのSOSに  
寄り添うために  
～誰にも言えない 妊娠葛藤相談の現場から～

●8月3日  
ソーシャル・ジャスティス基金  
アドボカシー・カフェ  
若者の妊娠葛藤の背景にある  
社会課題  
～相談視点から見てきたこと、  
市民のみなさんとできること～

●8月4日  
札幌市男女共同参画センター  
夏季ガールズ相談  
相談員向けオンライン研修

●8月22日  
千葉県市川健康福祉センター  
「なんとなく…」が「どうしよう!」  
となる前に  
～予期しない妊娠を防ぐために～

●8月26日  
港区立男女平等参画センター  
予期しない妊娠を防ぐために  
知っておくこと

●9月3日(収録)  
母子保健推進会議  
母子保健指導者養成研修  
予期せぬ妊娠に対する支援に  
ついて事例発表

●10月3日  
豊島区男女平等推進センター  
「聞こえていますか?彼女たちのSOSの声」  
～妊娠相談の現場から見てきたこと～

●10月17日  
豊島区都市整備部住宅課  
空き家を改修し「若年妊婦を支援する」  
活動拠点に

## 2020年度 研究会委員等

●11月9日  
社会福祉法人東京育成園  
フォスターホームサポートセンター  
ともがき  
里親向けのフォローアップ研修  
「子どもと性」について

●11月15日  
日本ピアカウンセリング  
ピアエデュケーション研究会  
ピッコラーレの活動と  
その背景にあるもの

●11月30日  
NPO法人日本スクール  
ソーシャルワーク協会  
「高大グループ学習会」  
にんしんSOS東京の現場から  
～若年の「にんしん」に  
まつわるSOSから学ぶ～

●12月3日  
立教大学  
ピッコラーレの活動について

●12月14日  
津田塾大学  
ピッコラーレの活動と  
その背景にあるもの

●12月16日  
東京経済大学  
「性のこと、ちゃんと知ってる?」  
今まで聞けなかった性のこと  
～大切にしたい関係だから  
必要な性の知識～

●10月～  
日本財団  
性と妊娠にまつわる有識者会議  
委員

●12月8日  
内閣府 令和2年度  
第1回 子供・若者施策調査研究会  
講師

●2020年10月～2021年3月31日  
内閣府 令和2年度  
性暴力に関するSNS相談調査研究事業  
検討委員

●12月25日～2021年1月24日  
第9回 日本公衆衛生看護学会  
学術集会  
貧困と孤立を越え地域に居場所を紡ぐために  
居場所がない妊婦からのSOS

●1月24日  
NPO法人親子の未来を支える会  
「妊娠葛藤ウェビナー」  
にんしんSOSの紹介

●2月17日  
コエール2021  
ソーシャルアクションアカデミー  
「公開講座」  
『妊娠をきっかけに、  
だれもが孤立しない社会を目指して』

●2月25日  
みらい館大明ブックカフェ  
(NPO法人いけぶくろ大明)  
『若者の性を取り巻く問題  
～望まぬ妊娠、性暴力など～』

●3月11日  
東京ソニタクラブⅢ  
「コロナ禍で漂流する若き女性達の  
孤立・苦悩・その背景にあるもの」  
～葛藤する妊婦たちに寄り添う～

●3月20日～21日  
NPO法人CRファクトリー  
「コミュニティフォーラム2021」  
若者支援に関する分科会

## 2020年度 取材&執筆

掲載年月(日)  
メディア  
タイトル/内容

●4月4日  
東京新聞  
困難抱える妊婦に“家”提供  
豊島のNPO法人ピッコラーレ

●5月15日  
NHK WEB特集  
漂流妊婦、救う糸

●5月15日  
西日本新聞  
社会を漂流する妊婦に居場所を

●5月18日  
朝日新聞  
行くあてのない妊婦に居場所を

●5月20日  
NHKラジオ「マイあさ!」  
新型コロナウイルスで増える  
10代の妊娠・出産相談

●5月29日  
HUFFPOST  
ネットカフェからの相談も…  
居場所なく漂う若年妊婦に、  
助産師たちは「HOME」を立ち上げた

●6月3日  
朝日新聞 夕刊  
休校中「妊娠かも」、10代の相談増  
支援のNPO  
性交渉の機会、増えた可能性」

●6月8日  
共同通信  
コロナ禍で浮かんだ日本の性教育の欠陥  
中高生の妊娠相談急増、  
子ども責める前に考えて

●6月10日  
社会新報  
妊娠のすべての「困った」に寄り添う  
団体・ピッコラーレ  
～相談活動から見てきた貧困と暴力～

●6月11日  
現代ビジネス (FRaU)  
「親に知られずに中絶したい…」  
10代の妊娠に社会ができること  
親に言えないなら、支援団体を頼って

●6月16日  
毎日新聞  
「いつでもおいで」  
居場所なくした妊婦に  
「家」出産までの長期支援広がる

●7月5日  
毎日新聞  
コロナ休校で10代の妊娠相談急増  
性教育の機会なく、  
バイト中止で避妊具買えず

●7月11日  
毎日新聞夕刊  
休校 増える10代の妊娠相談

●8月4日  
日本財団ジャーナル  
妊娠SOS。相談窓口のリアル  
「思いがけない妊娠」をした女性を  
孤立させず、支えられる社会に。  
NPO法人ピッコラーレが目指す  
「安心できる」場づくり

●8月17日  
ルナルナ編集部  
コロナ禍で増えた10代の  
「予期せぬ妊娠」の相談。  
不安を感じている女性たちへ  
支援者が伝えたいこと

●11月  
ヒューライツ大阪  
国際人権ひろば  
若年妊婦の妊娠葛藤の背景にあるもの

●11月  
広報としま  
空き家を改修して、  
若年妊婦を支援する活動拠点に

●12月  
東京ワークス・コレクティブ協同組合  
せれくと  
妊娠にまつわる  
「困った・どうしよう」に寄り添う

●12月  
若草プロジェクト  
YouTube チャンネル  
支援者へのインタビューシリーズ  
1部～4部

●12月9日  
Forbes JAPAN 漂流する妊婦たちー  
妊娠葛藤相談から  
「アフタービル市販化」賛否に思うこと

●12月18日  
Forbes JAPAN  
コロナ禍に始まった「漂流妊婦」の  
居場所づくり ピッコラーレの挑戦

●秋～冬  
労働教育センター  
女も男も  
コロナ禍における10代の「予期せぬ妊娠」  
～相談から見えた社会の課題

●12月25日  
西日本新聞  
くらし取材班 回顧2020  
予期せぬ妊娠  
まずは命を守ることから

●2月1日  
生活教育  
ティーンの今  
にんしんSOS東京の相談現場から

●2月25日  
日本経済新聞  
中島かおりさん  
研究から転身 行政に橋渡しも  
思いがけない妊娠 悩み聞く

●3月14日～4月4日  
東京民報  
妊娠葛藤相談の現場から  
① 孤立に追い込むのは  
② 居所のない若年妊婦たち  
③ 金銭的な障壁が  
④ 自己決定を阻む構造

## 2020年度 啓発活動実績

抜粋版 2020年4月～2021年3月31日



# 「にんしん」をきっかけに、 誰もが孤立することなく、 自由に幸せに生きることができる社会へ

代表理事 中島 かおり

2020年もピッコラーレは、たくさんのSOSの声を受け止めてきました。

「もう死ぬしかない、そう思っていたけれど、どうせ死ぬなら誰かに相談してからでも良いかと思った」  
これはネットカフェにいた妊婦の言葉です。

すでに臨月に入っていた彼女は、大きなお腹を抱えながら、配送倉庫の日雇いバイトで、  
その日暮らしをしていました。  
「自分でどうにかしなければ」と、たった一人で出産ギリギリまで妊娠を抱えているのは、  
私たちの社会が彼らを見ようとしてこなかった、ネグレクトした結果のように思えてなりません。  
あなたが手にしたその荷物は、もしかしたらそんな妊婦が用意したものかもしれません。  
彼らは、私たちのすぐ隣にいます。

そんな彼らがようやく出したSOSに対して、  
私たちの役割はいつも、「あなたの気持ちを聞かせてね」と話を聞くこと。  
そして、その気持ちを否定せず、自分の身体のことを自分で決める、  
そのプロセスに寄り添うことです。

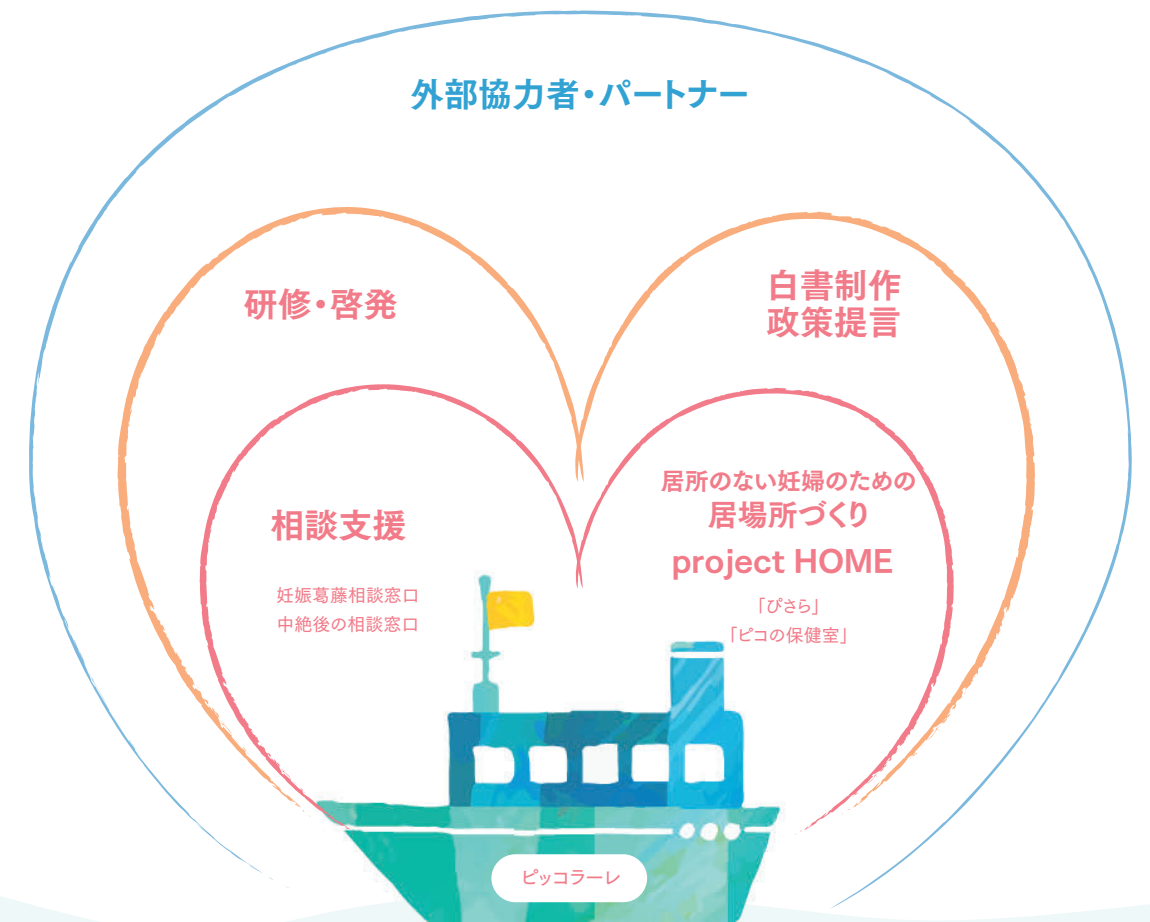
『妊娠葛藤白書～にんしんSOS東京の現場から 2015-2019』の中で明らかとなったのは、  
日本の社会の中には妊娠葛藤を強める要因がまるで蜘蛛の巣のように複雑に絡み合っている、  
ということでした。

私たちは、それらの要因の後ろには「ひとりひとりの人生があるのだ」、ということをいつも忘れず、  
これからもそのひとつひとつを手繰りながら解きほぐすことに挑戦していきます。

ピッコラーレが叶えたいのは、「自分の体のことは自分で決めていい」、という、  
セクシュアルリプロダクティブヘルスアンドライツ (SRHR) が尊重される社会です。

そして、誰からもその決断を否定されず、全ての妊婦が安心できる場所にたどり着くことができ、  
「生きていていいのだ」そう思える社会です。

そんな社会を共に作りましょう。



## 多様な仲間が集まる「潮溜まり」

妊娠葛藤相談窓口の相談支援員は、助産師、看護師、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、臨床心理士、保育士、教員、と専門も実にさまざま。妊娠葛藤相談は、医療的支援だけでは十分ではないし、福祉的視点だけでも足りません。多様な職種のスタッフが、それぞれの専門性を活かして、立体的に、多面的に支援を考えることで「妊娠ソーシャルワーク」の実践が実現しています。

妊産婦のための居場所「ぴさら」は、一時的であったとしても、利用者にとってそこは、「日常」を過ごし「将来を考える」居場所。だからこそ「ぴさら」の運営には、専門職に限らず、さまざまな立場のメンバーが関わることを大事にしています。多様なスタッフが、利用者の必要に応えるための役割を果たしながら、それぞれが一人の「人」として「ぴさら」で会う人たちと時間を過ごすことができる—それこそが、誰もが「ここにいていい」と思える場づくりにつながっていくと考えています。

ピッコラーレの活動の全てにおいて、連携先機関、協働団体、企業・個人プロボノ、そして寄付支援者の皆さんといった多くの仲間を支えられて事業を推進することができています。

寄せてくる波や時間によって、さまざまに姿を変える「潮溜まり」のように、ピッコラーレにつながった人たちの必要に合わせて変容することができる、そんな団体であるために。これからも多様な仲間が集まることのできる組織の土壌づくりを行なっていきます。

収支報告

| (単位：円)                          |                  |                      |            |            |            |           |           |
|---------------------------------|------------------|----------------------|------------|------------|------------|-----------|-----------|
| 科目                              |                  | 金 額                  | 小計・合計      |            |            |           |           |
| 【A】 経 常 収 益                     |                  |                      |            |            |            |           |           |
| 1 受取会費                          | 正会員受取会費          | 110,000              | 305,000    |            |            |           |           |
|                                 | 賛助会員受取会費         | 195,000              |            |            |            |           |           |
|                                 | 2 受取寄附金          | 14,590,277           | 14,590,277 |            |            |           |           |
|                                 | 3 受取助成金等         | 34,397,500           | 34,397,500 |            |            |           |           |
|                                 | 4 事業収益           | 35,008,349<br>42,900 | 35,051,249 |            |            |           |           |
|                                 | 5 その他の収益         | 168<br>178,884       | 179,052    |            |            |           |           |
|                                 | 経 常 収 益 計        |                      | 84,523,078 |            |            |           |           |
|                                 | 【B】 経 常 費 用      |                      |            |            |            |           |           |
|                                 | 1 事業費            | (1) 人件費              | 役員報酬       | 2,932,800  | 45,563,680 |           |           |
|                                 |                  |                      | 給料手当       | 39,781,882 |            |           |           |
| 法定福利費                           |                  |                      | 2,848,998  |            |            |           |           |
| (2) その他経費                       |                  | 売上原価                 | 36,128     | 20,761,954 |            |           |           |
|                                 |                  | 福利厚生費                | 2,028      |            |            |           |           |
|                                 |                  | 診療費用                 | 310,001    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 広報費                  | 45,239     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 交際費                  | 10,668     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 面談費                  | 202,333    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 旅費交通費                | 829,072    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 通信運搬費                | 1,544,580  |            |            |           |           |
|                                 |                  | 消耗品費                 | 3,682,856  |            |            |           |           |
|                                 |                  | 事務用品費                | 79,697     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 業務委託費                | 7,660,543  |            |            |           |           |
|                                 |                  | 修繕費                  | 709,590    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 水道光熱費                | 173,198    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 新聞図書費                | 51,088     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 諸会費                  | 11,950     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 支払手数料                | 1,277,156  |            |            |           |           |
|                                 |                  | 地代家賃                 | 1,320,000  |            |            |           |           |
|                                 |                  | 租税公課                 | 1,659,100  |            |            |           |           |
|                                 |                  | 減価償却費                | 90,866     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 雑費                   | 8,175      |            |            |           |           |
|                                 |                  | 食糧援助費用               | 600,099    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 相談者利用者費用             | 25,000     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 謝金                   | 84,200     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 会議費                  | 258        |            |            |           |           |
|                                 |                  | 研修費                  | 6,000      |            |            |           |           |
|                                 |                  | 印刷製本費                | 265,422    |            |            |           |           |
|                                 |                  | 施設使用料                | 76,707     |            |            |           |           |
|                                 |                  | 事業費計                 |            |            | 66,325,634 |           |           |
|                                 |                  | 2 管理費                | (1) 人件費    |            | 役員報酬       | 1,955,200 | 5,947,310 |
|                                 |                  |                      |            |            | 給料手当       | 3,408,031 |           |
|                                 |                  |                      |            |            | 法定福利費      | 584,079   |           |
|                                 |                  |                      | (2) その他経費  |            | 福利厚生費      | 8,580     | 5,623,041 |
|                                 |                  |                      |            |            | 交際費        | 18,374    |           |
|                                 |                  |                      |            |            | 旅費交通費      | 133,551   |           |
|                                 |                  |                      |            |            | 通信運搬費      | 336,936   |           |
| 消耗品費                            |                  |                      |            | 203,078    |            |           |           |
| 事務用品費                           |                  |                      |            | 96,228     |            |           |           |
| 業務委託費                           |                  |                      |            | 2,915,400  |            |           |           |
| 修繕費                             |                  |                      |            | 22,000     |            |           |           |
| 新聞図書費                           |                  |                      |            | 1,200      |            |           |           |
| 諸会費                             |                  |                      |            | 21,375     |            |           |           |
| 支払手数料                           |                  |                      |            | 271,219    |            |           |           |
| 保険料                             |                  |                      |            | 200,270    |            |           |           |
| 租税公課                            |                  |                      |            | 6,500      |            |           |           |
| 支払報酬料                           |                  |                      |            | 951,500    |            |           |           |
| 研修費                             |                  |                      |            | 200,000    |            |           |           |
| 印刷製本費                           |                  |                      |            | 170,104    |            |           |           |
| 施設使用料                           |                  |                      |            | 66,726     |            |           |           |
| 管理費計                            |                  |                      |            | 11,570,351 |            |           |           |
| 経 常 費 用 計                       |                  |                      |            | 77,895,985 |            |           |           |
| 当期経常増減額 【A】－【B】・・・①             |                  |                      |            | 6,627,093  |            |           |           |
| 【C】 経 常 外 収 益                   |                  |                      |            |            |            |           |           |
|                                 |                  |                      |            | 固定資産売却益    | 0          | 0         |           |
|                                 | 過年度損益修正益         |                      |            | 0          |            |           |           |
| 経 常 外 収 益 計                     |                  |                      |            | 0          |            |           |           |
| 【D】 経 常 外 費 用                   |                  |                      |            |            |            |           |           |
|                                 | 固定資産売却損          |                      |            | 0          | 0          |           |           |
|                                 | 災害損失             |                      |            | 0          |            |           |           |
|                                 | 過年度損益修正損         |                      |            | 0          |            |           |           |
| 経 常 外 費 用 計                     |                  |                      | 0          |            |            |           |           |
| 当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②            |                  |                      | 0          |            |            |           |           |
| 税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額 ①+②・・・③ |                  |                      | 6,627,093  |            |            |           |           |
|                                 | 法人税、住民税及び事業税・・・④ |                      | 70,021     | 136,500    |            |           |           |
|                                 | 前期繰越正味財産額・・・⑤    | 136,500              |            |            |            |           |           |
| 次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ③－④+⑤         |                  | 6,693,572            |            |            |            |           |           |

## ご支援のお願い

ピッコラーレの活動は、皆さまのご支援に支えられています。『『にんしん』をきっかけに、だれもが孤立することなく、自由に幸せに生きることができる社会』の実現に向けて、広報やご寄付等での応援、どうぞよろしくお願いします。

### 寄付をする

あなたも、居場所のない孤立した妊婦を支えるサポーターになりませんか？

マンスリーサポーター制度  
(毎月の継続的なご支援)

毎月 1,000円、2,000円、3,000円、5,000円、  
10,000円、30,000円 の6種類から選べます。

### 都度のご寄付

いつでもご寄付いただけます。

### ご寄付の方法

#### クレジットカード

各種クレジットカードをご利用いただけます。



ピッコラーレのウェブサイトから  
<https://donation.piccolare.org/>



#### 郵便振替

口座番号：00130-0-515041  
口座名義：トクヒピッコラーレ

#### お振込

ゆうちょ銀行  
記号：00130 番号：515041

※他行よりお振込みの場合  
店名 〇一九(019)  
当座 0515041  
特定非営利活動法人ピッコラーレ

※お振込にてご寄付いただいた方は、お手数ですが、お名前、電話番号、郵便番号、住所のご記入をお願い致します。お礼のご連絡や活動の報告をさせていただきます。

### 賛助会員になる

わたしたちの活動にご賛同頂き、継続的に参加・協力・支援くださる賛助会員を募集しています。

#### 賛助会員年会費

個人 一口 5,000円

団体 一口 50,000円

お申込みフォーム

個人の方



団体の方



### その他の支援方法

#### 猫♡つながる募金

ソフトバンクの寄付サービス。携帯電話利用料金やTポイントのお支払いと一緒に寄付いただけます。



#### ありがとう。ブック

ご不用になった本・DVD・CD・ゲームなどをお送り頂くことで、支援できる仕組みです。



#### 新登場「お宝」でNPOに寄付できるプログラム お宝エイド®

使わなくなったお家に眠っている“お宝”をお送りいただくことで、支援できる仕組みです。



### 書籍を買う

妊娠葛藤白書  
ーにんしんSOS東京の現場から 2015-2019ー

NPO法人ピッコラーレ



漂流女子 ―  
にんしんSOS東京の相談現場から

朝日新書  
著者 中島 かおり

